

瀬戸内の美しい海を守りたい

～上関原発反対運動にご協力を！～



2008年6月17日、中国電力が上関原子力発電所の建設予定地とされている山口県・上関町田ノ浦地区の埋め立て申請を山口県に提出しました。

写真を見てもわかるように、とても美しい海岸を携えていて、海の色も空の色も、森の樹々の色も・・・心を和ませてくれる、そんな風景に包まれている場所です。

瀬戸内海で最も美しいと言われるこの海には、豊かな海を象徴する世界最小のクジラ「スナメリ」が住み、動物の進化を知るうえで貴重とされている希少生物「ナメクジウオ」や、「ヤシマイシン」をはじめとする数々の希少貝類が発見されています。先日も、環境省が絶滅危惧種に指定している海鳥「カムリウミスズメ」の生息が確認されました。

国策といわれ、日本最後の原発だといわれながら、27年もの長い間、原発建設に反対してきた人々がいます。上関原発予定地の対岸4kmに浮かぶ祝島に住む人々です。祝島の人たちは、毎日この風景を眺め、この海で獲れる魚を食べてきました。ここに原発が建ってしまったら、この景観も海の生き物も壊滅的なダメージを受け、島の人々の生活も一変してしまいます。この素晴らしい海や自然環境を未来に残していかなければならない。その一心で原発反対運動を続けています。

一度埋め立てられてしまったら、壊されてしまった自然はもう二度と元には戻らないでしょう。今ならまだ間に合います。上関町・田ノ浦の埋め立て反対に、そして上関原発反対運動に、ぜひ皆様のご協力をお願いします！

2008. 7. 5

「STOP! 上関原発!」Webサイト 管理人 國弘 秀人

「STOP! 上関原発!」メーリングリスト 参加者一同

「STOP! 上関原発!」 Webサイト <http://stop-kaminoseki.net/>